

各位

2019 年 3 月 28 日  
アスパラントグループ株式会社  
(お問い合わせ先) 申 祐一  
電話 : 03-3568-2572  
メール : pr@aspirantgroup.jp

### 株式会社テラケンの株式譲渡契約締結のお知らせ

アスパラントグループ株式会社(以下、「弊社」)の運営するAG投資事業有限責任組合(以下、「AGファンド」)は、保有する株式会社テラケン(以下、「テラケン」)の全株式を、株式会社梅の花(以下、「梅の花」)に譲渡する株式譲渡契約(以下、「本契約」)を2019年3月28日付で締結いたしましたのでお知らせいたします。

梅の花は、主に外食事業として「湯葉と豆腐の店 梅の花」及び「和食鍋処 すし半」を運営しており、加えてテイクアウト事業、外販事業と複数の飲食関連事業を展開しております。梅の花は海鮮系居酒屋の草分け的存在であるテラケンをグループの一員とすることにより、購買や物流面でのシナジー効果を見込むとともに、将来的な事業基盤の拡大に資するとの判断から株式取得の意思決定をされたとのことです。

アスパラントグループは、本件取引が、テラケンの今後の更なる成長・発展につながると考え、本件株式譲渡契約を締結するに至りました。

詳細は、梅の花が公表しております別添の「株式会社テラケンの株式の取得(子会社化)に関するお知らせ」をご参照ください。

以上

#### ■ご参考

株式会社テラケンの株式の取得(子会社化)に関するお知らせ(別添)



平成31年3月28日

各 位

会 社 名 株式会社 梅 の 花  
代 表 者 名 代表取締役社長兼COO 本多裕二  
(コード番号 7604 東証第二部)  
問 合 せ 先 取締役執行役 管理本部長  
上村正幸  
(TEL 0942-38-3440)

## 株式会社テラケンの株式の取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、平成31年3月28日開催の取締役会において、以下のとおり、株式会社テラケン（以下「テラケン」という）の発行済株式の一部を取得し、連結子会社化することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 1. 株式の取得の理由

当社グループは食と文化の融合をテーマに、外食事業として、くつろぎと安らぎを提供する料理店「湯葉と豆腐の店 梅の花」及び「和食鍋処 すし半」の店舗展開を主に行い、テイクアウト事業として、巻き寿司・いなり寿司等の販売店「古市庵」及び和総菜・お弁当の販売店「梅の花」の店舗展開を行っております。さらに外販事業におきましては、京都セントラルキッチンの稼働による製造能力を最大限に活用すべく製造部門との連携による新商品の開発や丸平商店グループにおける海産物及びカキフライの製造販売強化を行い、販路拡大に努めております。

今後の業界を取り巻く環境は長期的には人口減少、直近では働き方改革関連法案の施行や人手不足等に充分留意する必要があると厳しい状況が続くと見込まれます。当社グループとしてお客様に喜んで頂く事は勿論ですが、従業員の幸せが第一義であると考え、業容拡大及び事業基盤の拡充を図るべく成長戦略として飲食関連会社の子会社化や業務提携を模索し、厳しい経営環境に対応できる規模や組織が必要と考えております。

テラケンは、主に「海産物居酒屋さくら水産」を展開し、海鮮系居酒屋の草分け的存在であります。豊洲市場のみならず各地漁港からの産直品も多く、鮮度の高い鮮魚を中心とした低価格居酒屋として多くの方々にご好評を頂いております。その他に美味しい焼き鳥をコンセプトに、リーズナブルでありながらワンランク上の質感を提供する大衆居酒屋として「てらけん本家」や漁師の豪快さと祭りの賑わいをミックスした「豊漁居酒屋 わっしょい」等、計39店舗を展開しております。

テラケンが掲げる経営理念『お客様の食生活に元気と笑顔を与え、全従業員の物心両面を幸福にする』は、当社の企業理念である『人に感謝、物に感謝』のお客様や従業員の幸福を考えることに共通するものであると捉えております。テラケンの株式を取得し子会社化することで購買や物流面でのシナジー効果を見込むとともに組織の活性化に繋がり将来の当社グループの事業基盤の拡大に資するものと判断し、筆頭株主であるアスパラントグループ株式会社から、同ファンドが保有する全株式2,290株（発行済株式数の58.0%）の取得を行うことといたしました。

## 2. 異動する子会社の概要

(1)	名 称	株式会社テラケン		
(2)	所 在 地	東京都江東区亀戸1-16-8		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 中西 雅也		
(4)	事 業 内 容	海産物居酒屋さくら水産の運営		
(5)	資 本 金	1億円		
(6)	設 立 年 月 日	昭和55年11月1日		
(7)	大株主及び持株比率	AG投資事業有限責任組合 58.0%		
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。	
		人的関係	該当事項はありません。	
		取引関係	該当事項はありません。	
(9)	当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
	決算期	平成28年2月期	平成29年2月期	平成30年2月期
	純 資 産	2,338百万円	2,365百万円	1,838百万円
	総 資 産	3,624百万円	3,117百万円	2,597百万円
	1株当たり純資産	589,780.76円	599,670.26円	465,867.85円
	売 上 高	7,575百万円	5,979百万円	5,237百万円
	営 業 利 益	△168百万円	△166百万円	△265百万円
	経 常 利 益	△151百万円	△197百万円	△280百万円
	当 期 純 利 益	△594百万円	22百万円	△514百万円
	1株当たり当期純利益	△150,038.93円	5,577.25円	△130,404.01円
	1株当たり配当金	—	—	—

※平成31年2月期における業績見込につきましては、売上高3,526百万円、営業利益73百万円、営業店舗数39店舗等の情報を入手しておりますが、今後、実際の業績は決算整理等の要因により変動する可能性があります。

## 3. 株式取得の相手先の概要

(1)	名 称	AG投資事業有限責任組合
(2)	所 在 地	東京都港区赤坂2-23-1
(3)	設 立 根 拠 等	投資事業有限責任組合契約に関する法律
(4)	組 成 目 的	潜在的な競争力のある国内企業に投資し、経営者と共に投資先企業の業績改善・成長を支援し、その後の売却を通じ投資資本を増加させることを目的とし組成されたものです。
(5)	組 成 年 月 日	平成25年4月24日
(6)	出 資 の 総 額	非公開
(7)	出 資 者 ・ 出 資 比 率 ・ 出 資 者 の 概 要	非公開

(8) 業務執行組合員の概要	名 称	アスパラントグループ株式会社
	所 在 地	東京都港区赤坂2-23-1
	代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	代表取締役社長 中村 彰利
	事 業 内 容	ファンドの財産の運用及び管理
	資 本 金	3,000万円 (平成31年3月28日時点)
(9) 上場会社と当該 ファンドとの間の関係	上場会社と 当該ファンド との間の関係	記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。
	上場会社と業 務執行組合員 との 関 係	記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。

#### 4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：0.0%)
(2) 取得株式数	2,290株 (議決権の数：2,290個)
(3) 取得価額	取得価額につきましては、当事者間の契約によって非開示とさせていただきますが、外部専門家による財務及び法務デューデリジェンスを実施のうえで、当該結果及び過去3年間の事業成績等を踏まえ、公正妥当と考えられる金額にて取得いたします。
(4) 異動後の所有株式数	2,290株 (議決権の数：2,290個) (議決権所有割合：58.0%)

#### 5. 日程

(1) 取締役会決議日	平成31年3月28日
(2) 契約締結日	平成31年3月28日
(3) 株式譲渡実行日	未定(※)

※株式譲渡実行日につきましては、社内の決済上の都合により正式な効力発生は未定としておりますが、日程が判明した場合には、速やかに開示いたします。

#### 6. 今後の見通し

平成31年4月期連結業績に与える影響は軽微であります。中長期的に当社の業績に資するものと考えております。

以 上